

千葉大学感染症情報

海外渡航に関連する情報 2014/8/1

1) エボラ出血熱

アメリカ疾病予防管理センターは、2014年7月31日付けでリベリア、ギニア、シエラ・レオネへの渡航について注意喚起を出しています。不要不急の渡航はさけるように勧められています。

CDC urges all US residents to avoid nonessential travel to Liberia, Guinea, and Sierra Leone because of an unprecedented outbreak of Ebola.

<http://wwwnc.cdc.gov/travel/diseases/ebola#>

厚生労働省検疫：西アフリカでエボラ出血熱が発生しています。

<http://www.forth.go.jp/news/2014/04231037.html>

2) 麻しん

フィリピンを中心とする東南アジア方面で麻しんが流行しています。渡航先で麻しんを発症すると、帰国便に登場できないなどの問題が発生することがあります。渡航前に2回の麻しん予防接種が済んでいることを確認してください。

現在、麻しん定期予防接種は1歳と小学校就学前年（年長さん）で行われます。

1995年4月2日～2000年4月1日生まれの方：中学1年に相当する年齢で2回目を接種しています。

1990年4月2日～1995年4月1日生まれの方：高校3年に相当する年齢で2回目を接種しています。

厚生労働省検疫：夏休みに海外へ渡航される皆さまへ！

<http://www.forth.go.jp/news/2014/07180926.html>

【この件に関するお問い合わせ先】

総合安全衛生管理機構ナース室

043-290-2214 内線 2214

info-hsc@office.chiba-u.jp